



2011年7月号 NPO いのち通信



緑が色濃くなり、太陽の陽ざしに夏の力強さを感じる季節です。
夕暮れに吹く風が心地よいこの頃、皆さま、いかがおすごでしょうか？
日頃はNPOいのち訪問看護ステーションをご支援いただき、まことにありがとうございます。

震災が起きてから、はじめての夏がきました。
福島原発の事故と、夏の電力需要がふえることにより、計画停電や突発的な停電の可能性があるとわれています。在宅酸素や人工呼吸器、吸引器などを使用しているご利用者がいらっしゃいますので、停電になったときの具体的な対応を考え、備えています。また、ご利用者の方々とお話すると、この夏のあつさを乗り切るためにどうするか、皆さまいろいろ考えておられるようです。



少しまえに、被災地の状況がふかく伝わってくる、映像を見せていただく機会がありました。
どこまでも瓦礫の山が続く映像に、同じ日本でどれほどのことが起きたのかとあらためて衝撃を受けました。広大な範囲が瓦礫となり、たくさんの生命がうしなわれたこと。直接は被害にあっていない東京にいますが、日本人として今までと同じには生きられないと、実感せずにはいられません。

私事で恐縮ですが、7月、父がなくなって1年たちます。父は奇跡的に生命助けていただく経験をしてから、青年のように情熱を燃やして野菜や米づくりに動んでいました。いつも先祖に感謝し、子孫のために100歳以上まではたたく、と口癖のように言っていたのが、近ごろよく思い出されます。

今、このときに生きていること・・・自分だけの人生ではないと感じ、日本人としてほんとうの復興を心に、未来への希望を実現していくために、今まで生きたひとの分もはたらいていこうと考えます。

NPOいのち訪問看護ステーションでは、どんな状況でもお一人お一人のお気持ちがいかがされ、すこやかにすごせますようにと願い、在宅での療養、介護や、最期まで家ですごしたいと考える方のご相談をお受けしています。

心配なこと、困っていること、などありましたら、どんなことでもご相談ください。

この夏を、皆さまどうぞ、お体大切におすごしてください・・・。
(天田敬子)

NPO いのち 訪問看護ステーション

〒151-0066 渋谷区西原1-43-2
TEL : 03-3466-3690
FAX : 03-5790-9050
HP : www.npoinochi.org/
e-mail : info@npoinochi.org

■アクセス

京王新線 初台駅・幡ヶ谷駅より徒歩約10分
甲州街道(20号)の本町1丁目の信号を南へ
代々木郵便局過ぎて一つ目の信号を右に入る